

2022年 01月 吉日

関 係 各 位

国際空手道連盟極真会館 大石道場
大会実行委員長 大石代悟
<http://www.kyokushin.ne.jp>

第2回全日本少年少女極真空手道選手権大会 参加者募集の御案内

拝啓

寒冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、来る2022年4月17日（日）に静岡市北部体育館にて、「第2回 全日本少年少女 極真空手道選手権大会」を開催する運びとなりました。

毎年開催しております「東日本大会」は、全日本大会クラスの選手も多数出場し、各クラスその名に相応しい白熱した試合が展開してきました。3年前からは、高校生以下のクラスの大会を格上げし、『全日本少年少女大会』として開催することになりました。また、前日に開催されます「全日本『型』大会」（文部科学省スポーツ庁後援）と併せて、極真空手の一大イベントとして盛り上がり、更なる躍進に向けた大いなる第一歩となると思われまます。

我々、「国際空手道連盟極真会館」は、大山総裁の創られた、日本が世界に誇りうる武道である極真空手を正しく継承・伝承し、党派・会派を越えての交流も通じて、極真空手の質を高めていく事を本義としています。その趣旨に海外からも多くの支持が集まり、今も拡大を続けています。

本大会もその趣旨に則って、組手大会・型大会共に、「極真空手の一大大会」として、盛会に行えればと思います。

多くの選手のご参加をお願い申し上げます。

押忍

敬具

大会事務局
〒422-8016 静岡県静岡市駿河区西平松464-2
TEL 054-292-7230

極真会館大石道場

第2回 全日本少年少女極真空手道選手権大会

～ 出場選手募集要項 ～

- 1, 開催日 2022年4月17日(日) 8:30 開場
9:00 開会式～試合開始
18:30 閉会式終了予定
- 2, 会場 静岡市北部体育館 静岡県静岡市葵区松富4-14-1
- 3, 試合形式(極真ルールによるトーナメント方式。場合によっては区分けが変わることもあり得る)
- ・小学生 (各学年別・男女別)
 - ・中学生 (学年別・男女別 中1男子軽量級: 50kg未満 重量級50kg以上
中1女子軽量級: 45kg未満 重量級45kg以上
中2・3年男子軽量級: 55kg未満 重量級55kg以上
中2・3年女子軽量級: 50kg未満 重量級50kg以上)
- ☆(中学男女各クラス)大会当日開会式前に、体重測定を行います(着衣のまま。その分は考慮します)
規定体重オーバーや申請体重より3kg以上の差異がある場合は減点1での試合開始となります
- ・高校生 (学年混合男女別 男子軽量級: 65kg未満 男子重量級: 65kg以上
女子軽量級: 50kg未満 女子重量級: 50kg以上)
- ☆(高校男女各クラス)大会当日開会式前に、体重測定を行います(着衣のまま。その分は考慮します)
規定体重オーバーや申請体重より5kg以上の差異がある場合は減点1での試合開始となります
- 4, 参加費用 各クラス 7000円
前日の型大会と共に出場の場合 8000円(共に、大会記念パンフ付)

別紙、出場申込書に必要事項を記入の上、各支部・道場一括で、下記大会事務局まで現金書留で送付してください。なお、一旦、納付された出場料は、如何なる場合でも返金いたしません。

大石道場・大会事務局 〒422-8016 静岡市駿河区西平松 464-2
TEL 054-292-7230
psybrothers48@gmail.com
締め切り 3月1日(火) 必着厳守

*道場責任者は統一シート(別紙)へ転記しまとめて、申込書原本と統一シートの両方を提出してください(メールが利用出来る場合は、統一シートのみ先行して送信して下さいでも結構です)。
顔写真データは、別紙ご参照の上、上記専用アドレスに送信して下さい。

【 試 合 時 間 】

	本戦	延長 1 回目	体重判定 (軽い方の勝ち)	延長 2 回目 (引き分け無し)	着用義務 サポーター
小学 1 年生 ～中学生	1 分 3 0 秒	1 分	3 k g 以上	なし	脛・拳サポ ヘッドガード ファウルカップ
高校生	2 分	1 分 3 0 秒	5 k g 以上	なし	脛・拳サポ ファウルカップ

注) 延長 1 回目の後の体重判定で有効体重差が無い場合は、延長戦の時間で、完全決着の再延長を行う。
引き分けの場合は体重判定。有効体重差が無い場合は、最終延長 2 分を行う)

各クラスとも、拳サポ・脛サポ・ファウルカップ着用義務。ヒザサポーターは任意。

なお、小学生低学年で、体格的にファウルカップ着用が困難な場合は、その限りではない。

★全クラス、拳は『拳サポのみ』といたします(無地もしくは華美な装飾の無い物)。

女子のチェストガードは、ブラタイプ・胸部だけ・ウレタン製の物のみ可(プラスチック製不可)。

組手試合ルール説明(国際空手道連盟ルールが原則)

- ・有効技 手技による攻撃、足技による攻撃(反則箇所を除く)
- ・反則技 手による顔面(首から上)への攻撃(蹴り技は有効)、金的への攻撃
道着、髪の毛を掴んで(もしくは引っ掛けて)の攻撃
蹴りによる膝関節への正面からの攻撃、背後からの攻撃
倒れた相手への攻撃、戦意喪失した相手への攻撃
- ・注意、減点、失格 故意の上段ヒザ蹴り及び上段前蹴り上段横蹴り(中学生の部まで及び高校女子)
反則による注意が2つで減点1。減点2になった場合は失格
雄叫び、反則への過度のアピールは注意もありえる。
- ・諸注意 粗暴な態度や言動があった場合は、即刻の減点・失格もありうる。
男女混合戦は行いません。女子の男子クラスへの出場は認めません。
男子の茶髪、装飾(イナズマ等のライン含)は認めません。女子部においても、金髪に
近い様な染色は認めません。また、道着に過度の刺繍等が付いている物も同様です
(原則、腕部のワッペンのみ)。
胸の「極真会」の刺繍以外は、原則、裾の名前のみ)。黒・紺色以外の刺繍、流派名・氏名
以外の文言がある場合は白テープか当て布で隠して下さい。
違反の場合、失格処分もありえます。
帯の結び目を、解れ防止の為に輪ゴムやテーピングで止めている場合がありますが、この行為
は禁止いたします(試合前に発見した場合は、審判員が取り外します)。

組手試合 サポーター・防具に関する注意点

(いずれの物も、形式が合致すればメーカーを問いません。清潔な物のご使用をお願いします)

☆ヘッドガード

前面に、樹脂製もしくは金網製の前面ガードが付いているタイプ



☆手足サポーター（ヒザは任意）

ウレタン製。グローブは不可。



☆女性用胸部サポーター

スポーツブラタイプで、インナーはウレタンパッドのみ（プラスチックは不可）

